

水道情報活用システム導入支援事業（高槻市水道部）



- 令和7年より、上下水道料金システムの導入に向け着手する。
- 当該事業を通じて、検針、料金徴収等の業務が効率化されるほか、導入検討予定のマッピングシステムやアセットマネジメントシステムなどとの連携を図る。

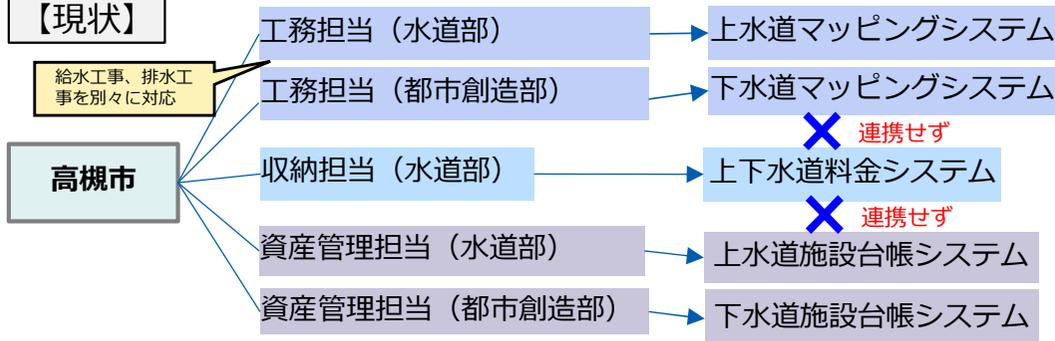
事業概要

- 事業期間：令和7年度～令和9年度
- 実施個所：大阪府高槻市桃園町4番15号
- 事業概要：水道標準プラットフォームを活用して上下水道料金システムを導入し将来的にマッピングシステムなどとの連携を図る

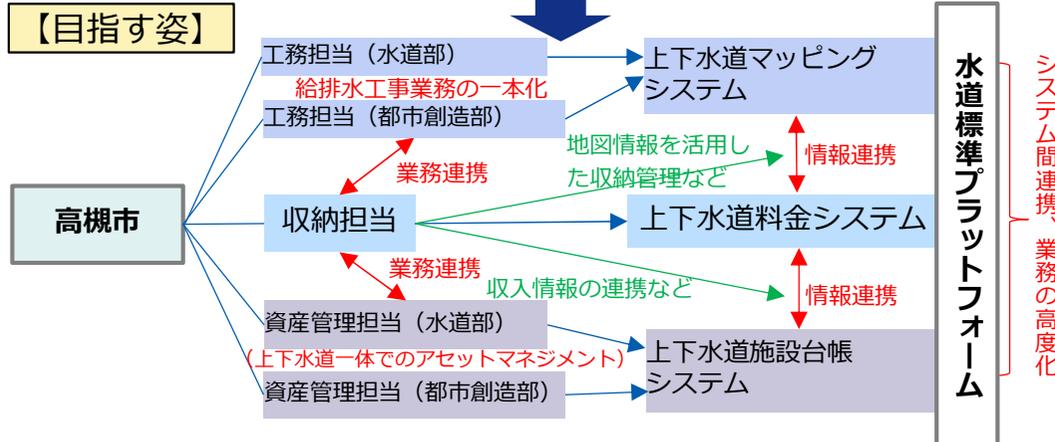
導入により目指す業務効率化

- 現在はシステム及び担当部門において業務の連携が図れていない。
- 上下水道料金システムを将来的にマッピングシステムやアセットマネジメントシステムと情報連携することで、業務の効率化及びコスト削減などを旨す。

【現状】

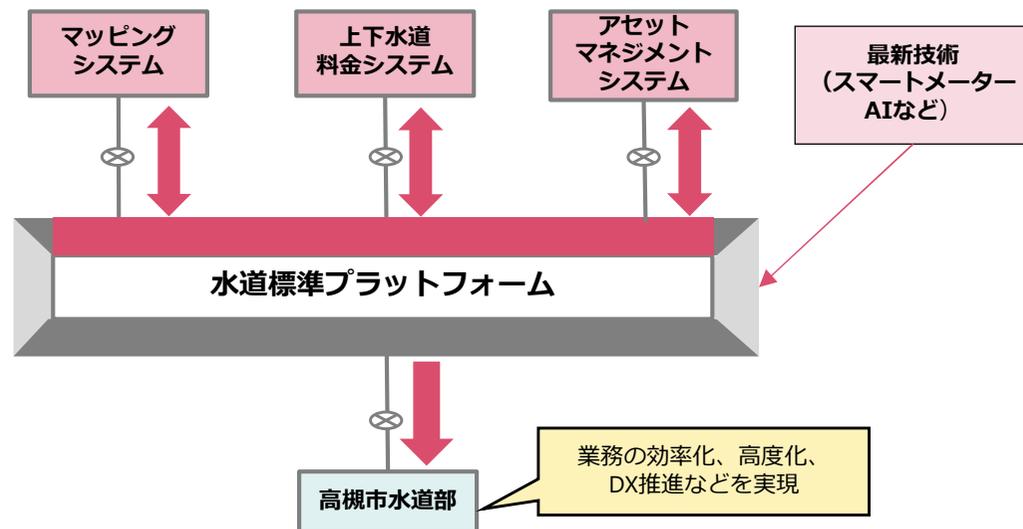


【目指す姿】



データの利活用・付加効果

- 上下水道料金システムを導入検討予定のマッピングシステムと連携させることで、地図上からリアルタイムに検針状況等を把握することができ、収納や調定等のより効率的な管理が実現可能となる。また、上下水道一体となった料金シミュレーションや経営計画の立案などが可能となる。
- アセットマネジメントシステムの導入検討を行い、上下水道料金システムやマッピングシステムなどの情報を活用することで、上下水道運営に関わる資産等の適切な管理を実現し、経営の高度化を目指す。
- 水道標準プラットフォームの特性を生かし、特定のベンダーに縛られずにスマートメーターやAIなどの最新技術等を各上下水道システムに組み合わせることで、上下水道DXの推進を目指す。



問合せ先

高槻市水道部給水収納課 TEL:072-674-7906/
Email:tak2097@city.takatsuki.osaka.jp